たかつき保育園 **令和7年12月** 阻 0246-25-4765 月 火 金 水 木 B ごはんやパン、 5 4 6 含まれる栄養素は?】 太ることを気にして、ご飯を控え 诞生会 遊戲会予行練習 体操教室 交通安全指導 る人がいますが、ご飯やパン等に 含まれる炭水化物には、重要な 働きがあります。 体内に吸収され ると、ブドウ糖に分解されて、脳や ビスケット、ほうじ茶 ポテトスナック、ほうじ茶 筋肉等のエネルキー源として利用さ せんべい、 ほうじ茶 クッキー、ほうじ茶 あられ、ほうじ茶 ヨーグルト、ほうじ茶 れます。これは子どもの活動源と しても欠かせません。また、ご飯は ご飯、ハンバーグ ご飯、白菜のケリーム煮 ご飯、カジキの照り焼き ご飯、肉じゃが パン お弁当の日 ひじき者 春雨サラダ しらす和え スープ ゆっくり消化・吸収されるため、血 搪値の上昇も緩やか。 結果的に体 コンソメスープ、果物 みそ汁、果物 みそ汁 果物 みそ汁 脂肪になりにくく、腹持ちもよいの ホットケーキ、牛乳 ミートボール蒸しパン、牛乳 せんべい、牛乳 せんべい、牛乳 です。 適切な量をしっかりとりまし ケーキ、牛乳 マシュマロサンド、牛乳 大雪(たいせつ) 13 9 10 11 12 【薄味で、おいしく食べよう】 防災訓練 体操教室 午前保育(12時降園) クリスマス 素材とのものの味を美味しくと感 遊戲会準備 お遊戯会 じられるよう、乳幼児期から薄味の 食事を心がけるのが大切です。 塩分 が少なくても、工夫次第で薄味の ビスケット、ほうじ茶 クッキー、ほうじ茶 ポテトスナック、ほうじ茶 あられ、ほうじ茶 味しい料理にすることができます。 せんべい、 ほうじ茶 玉ねぎをよく炒めて辛味をなくすよ ビビンバ丼 うどん うに、野菜はしっかり加熱すること ご飯、焼き魚 ロールパン わかめご飯 で美味しくなります。また、煮物や 切昆布の煮物 ブロッコリーのしらす和え 鶏肉のオレンジ焼き ぶり大根、中華和え 果物 白菜のスープ お浸しは、かつお節や昆布でとった みそ汁、果物 わかめースープ みそ汁 出汁をたっぷり使うことで風味が増 アメリカンドック、牛乳 します。 薄味で旨味を感じられる食 プリン、牛乳 ミラ/風ドリア、牛乳 肉まん、牛乳 事が習慣になるとよいですね。 17 15 16 18 19 20 14 【免疫力UPで風邪に負けない】 体操教室 おもちつき 免疫力を高めるには腸内環境を 혼えることが大切です。 ストレス、 睡 集金日 眠不足などで悪玉菌が増えすぎる と、免疫力が低下します。 腸内細 ポテトスナック、ほうじ茶 あられ、ほうじ茶 菌のバランスを整えるためには、納 せんべい、 ほうじ茶 クッキー、ほうじ茶 ビスケット、ほうじ茶 ヨーグルト、ほうじ茶 豆やヨーグルト、ナチュラルチーズなどに 麻婆豆腐丼 ご飯、白菜のクリーム煮 ご飯、カジキの照り焼き ご飯、肉じゃが 以上児 ⇒ 雑煮、あんご餅 含まれる乳酸菌、ごぼうやにんじん お弁当の日 春雨サラダ ひじき煮 しらす和え 豆類などに多く含まれる食物繊維 きゅうりの酢の物 きなご餅、果物 玉ねぎやハナナなどに多く含まれる すまし汁、果物 みそ汁 みそ汁、果物 みそ汁 未満児 ⇒ うどん、さつま芋の オノゴ糖をとるとよいでしょう。 また、 甘辛煮、果物 南瓜ミートパイ風、牛乳 かりんとう、牛乳 せんべい、牛乳 日光のもとで体を動かすとビタミン お好み焼き、牛乳 ホットケーキ、牛乳 ジャムサンド、牛乳 Dが合成され、免疫力がアップします 22 冬至(とうじ) 24 25 26 23 【今が旬の大根】 交通安全指導 身体測定 煮物やサラダの他、おろしにするな ど、様々な料理方法がある大根は、 冬に美味しい食材です。 ビタミンCが 豊富で、かぜを予防する効果があり ます。消化酵素も含まれていて、大 せんべい、ほうじ茶 ポテトスナック、ほうじ茶 ビスケット、ほうじ茶 ヨーグルト、麦茶 クッキー、ほうじ茶 あられ、ほうじ茶 根おろしにして生で食べると、その ケチャップライス 効果がもっとも期待できます。 焼き ご飯、おでん カレーライス ご飯、納豆、煮魚 年越しうどん お弁当の日 蓮根の甘辛煮 ブロッコリーのサラダ 切り干し大根の煮物 鶏のから揚げ、ポテトサラダ ほうれん草のお浸し 魚に大根おろしが添えてあるのは、 ヨーグルト コーンスープ 果物 大根の消化酵素が魚の消化を助け みそ汁、果物 てくれるためです。 また、 捨ててしま アイス いがちな大根の葉も実は栄養満点。 冬至南瓜、牛乳 アメリカンドック、牛乳 せんべい、牛乳 肉きん、牛乳 せんべい、牛乳 未満児 ⇒ ケーキ、牛乳 29 **30** 31 1日あたりの栄養量 ★上手なうかい・手洗いで風邪予防★ 三才未満児 三才以上児 うがいは、水道水より緑茶や食塩水で行う方が効果的です。特に緑茶は、カテキン成分による殺菌作用が強く、かぜの予 エネルギー 453 kcal エネルギー 540 kcal たんぱく質 17.9 g 防効果が高いといわれています。上手なうがいの仕方は、頭を後ろにそらし、口を大きく開けて「ガラガラ」と音を立てます。 たんぱく質 22.8 g これを2回~3回繰り返します。 手洗いは、 せっけんを泡立て、 手の甲、 指の間、 爪、 手首の順に丁寧に洗い、 水でよく流しま 質 16.3 g 質 13.3 g す。 最後は清潔なタオルでパンパンとたたくように水気を拭き取りましょう。 また、 爪が長いと、 ばい菌が残る原因になります。 カルシウム 188 mg カルシウム 22.2 mg 普段から短く切っておくことが大切です。 ★体を温める食べ物でかぜ知らずの冬を過ごそう★ 中国の思想である陰陽説では、食べ物は体を温める物「陽」と冷す物「陰」に分かれます。 分類の仕方には諸説あいますが、寒い地方が産地の物、根菜類、水分の少ない物、赤・ 黄・橙・黒色の物は、体を温める「陽」の食べ物。 もち米、 にんじん、 ごぼう、 れんこん、 ごま、

しょうが、にんにく、肉、魚などがこれに当たいます。「陽」の食べ物をしっかいとってかぜをひかないようにしましょう。 ※ 牛乳、卵などのアレルギーで除去食が必要な場合は、食品の除去又は、代替食品とないます。

[※] 行事や仕入れの都合により献立が変更になることがありますので予めご了承下さい。